

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 7 年 5 月 1 9 日号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



平和講座～被爆体験を聞く～【6年生】

6年生の修学旅行が間近に迫ってきました。長崎での平和学習を前に、久里校区にお住いの堀田雄二様にお越しいただき、被爆体験の講話をしていただきました。堀田様は、長崎市の自宅で被爆された丸田和男さんの被爆体験を話す交流証言者として活動をなされており、子供たちは学校にしながら貴重なお話を聞く経験をさせていただきました。

初めに、原子爆弾によって引き起こされた惨状についてお話をするけど、本来であれば言葉では言い表せないものであるという前置きをされ、被爆者である丸田さん本人として、当時のことをお話してくださいました。いつもの日常が、たった10秒間の間に地獄へと変わってしまったこと、そのあと80年たった今も、原子爆弾によって引き起こされた3つの毒矢のひとつ「放射線」に体は脅かされ続けていることなど、とても心が締め付けられるようなお話でした。子供たちには「渡された『平和』『核兵器廃絶』のたすきを、時には繕ったり、洗ったりしながらしっかりとつないでほしい」ということを伝えていただきました。

子供たちは、このメッセージを自分の目と耳、心で確かめるために、みんなから託された千羽鶴をもって長崎で学習してきます。



学校をきれいにしたい



5月7日(水)



5月13日(火)



5月8日(木)



5月14日(水)



5月12日(月)



5月15日(木)

朝、子供たちとあいさつを交わした後、運動場や体育館周辺を見て回ると、大量のごみが散乱しています。そのほとんどは、**お菓子や食べ物のごみ**、そして**ジュースのペットボトル**です。運動場がきれいになるとよいなと思っています。ゴミの写真を見せて、クラスごとに考えてもらう時間を取ってもらいました。6年生の中には、ごみ拾いをしたいので火ばさみを貸してほしいというお子さんや、朝からごみを拾ってくれる子供たちもいました。

みんな「運動場はきれいな方がよい」と思っています。まずは、ゴミは持ち帰ることを子供たちが意識できるとよいなと思います。ご家庭でもぜひお声掛けください！！

ここ数日、朝、登校後に片付けが終わったら、外遊びができるようにしています。朝から走り回って、子供らしく元気に過ごせています。「時間になったら必ず戻る」ことを約束として、まずは数日間のお試しです。

早く学校に行きたいのか、登校時に転んでけがをする子も増えているようです。登校班の時刻を守りつつ、けがなく登校してくれるとよいなと思います。